

玄海3, 4号 取放水口周辺海域の 状況確認結果について

2019年7月25日
九州電力株式会社

- 当社は、佐賀県原子力環境安全連絡協議会や、これまで取り組んできたコミュニケーション活動の中でいただいたご意見を踏まえ、再稼働前後の玄海3，4号機取放水口周辺海域の状況確認を実施しました。
- この度、状況確認結果を取りまとめましたのでご報告します。

概要

1 状況確認内容

- ・ 潜水士による撮影（録画） 3ポイント
- ・ 濁度測定 4ポイント

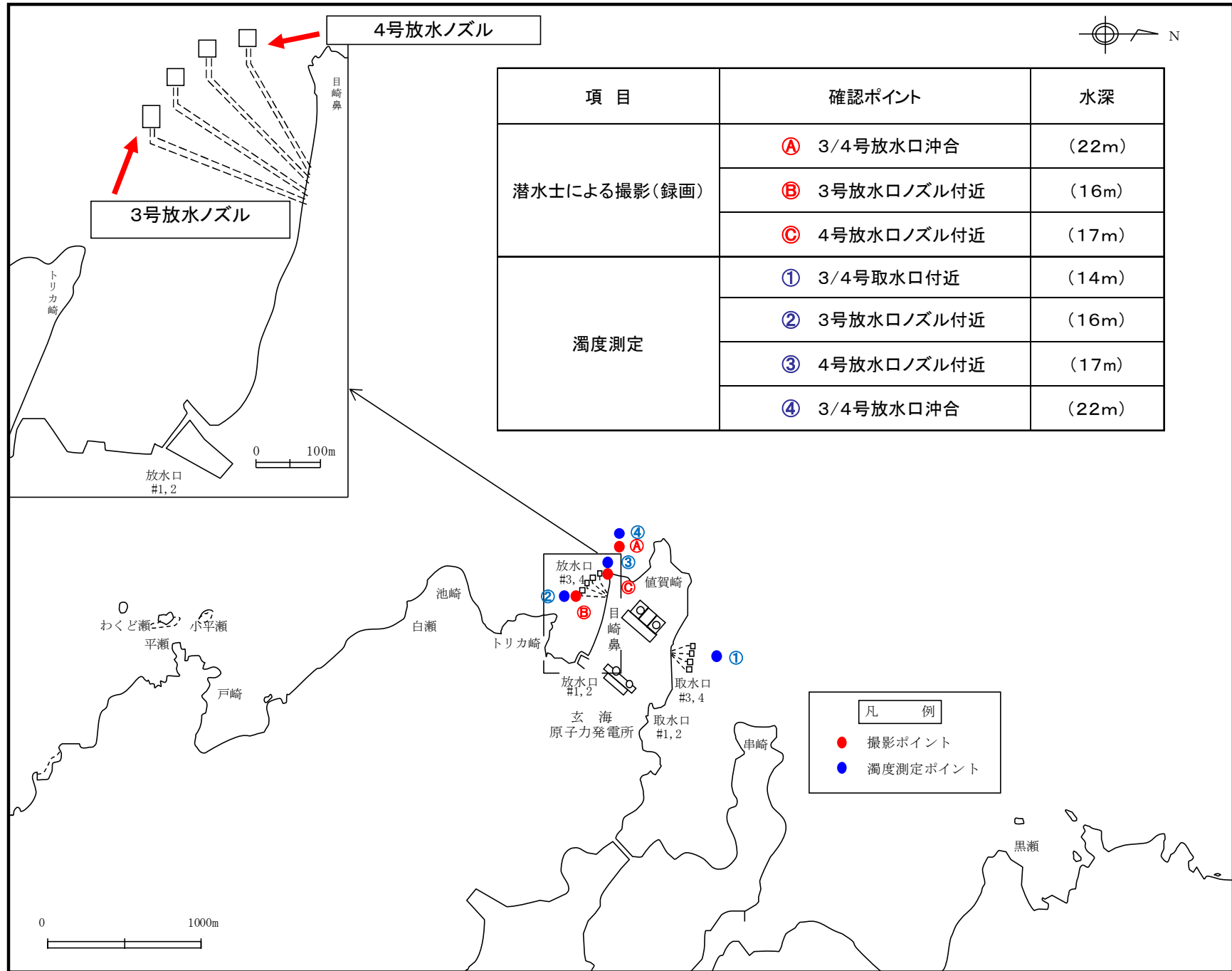
2 実施日程及び状況

日程		状況	
		天候	波高
再稼働前	2018年2月20日～21日	晴れ(20日、21日)	0.1～0.5m
再稼働後	2019年2月26日～27日	晴れ(26日)・曇(27日)	0.1～0.5m

(放水量 [m³/s])

	再稼働前		再稼働後	
		循環水ポンプ		循環水ポンプ
1号機	0.7	—	0.7	—
2号機	0.7	停止	18.5	稼働
3号機	82.0	稼働	82.0	稼働
4号機	2.0	停止	82.0	稼働

状況確認位置



状況確認結果

- 水中の状況については、再稼働前後とも、全ポイントで海藻からの孢子や植物性プランクトンが多くみられましたが、海底土の巻き上げは確認できませんでした。
- また、濁度については、再稼働前後で大きな変化は見られませんでした。

濁度測定結果 (mg/l)		
	再稼働前	再稼働後
①	0.2	0.3
②	0.3	0.3
③	0.4	0.3
④	0.2	0.4

※各ポイント毎の平均値を記載